



## ニュース・リリース

Nashimoto & Associates  
1833 Kalakaua Ave., Suite 201  
Honolulu, Hawaii 96815  
phone: (808) 955-9361  
fax: (808) 955-9742  
email: [info@nashimoto.com](mailto:info@nashimoto.com)

コンタクト：  
Anne Murata, Director of Marketing  
phone: (808)441-1013; (808)375-9577 (cell)  
email: [Anne@PacificAviationMuseum.org](mailto:Anne@PacificAviationMuseum.org)  
Laurie LaGrange, Ontai-LaGrange And Assoc.  
phone: (808)375-9335 (cell)  
email: [ontai@pixi.com](mailto:ontai@pixi.com)  
日本語 Twitter @PacAviation\_J

2017年1月18日

## 第二次世界大戦タスキギ・エアメン（アフリカ系アメリカ人だけの部隊）による ユース・プレゼンテーションと格納庫トーク

日本語による Facebook は  
[www.prod.facebook.com/PacificAviationMuseumPearlHarborJapan](http://www.prod.facebook.com/PacificAviationMuseumPearlHarborJapan) からアクセス可  
また各イベントのお問い合わせは、電話 (808) 441-1007 まで  
割引チケットはウェブサイト [PacificAviationMuseum.org](http://PacificAviationMuseum.org)

【ハワイ州ホノルル発】2月3日、4日。このイベントは同館が、タスキギ・エアメンの特別な展示やプレゼンテーションを通して第二次世界大戦中に果たした彼らの重要な役割に敬意を評する事である。第二次世界大戦タスキギ・エアメン（アフリカ系アメリカ人だけの部隊）のパイロットであるチャールズ・マギー大佐のスペシャルプレゼンテーションをユース、そして一般へ行うものである。

2月3日（金）10時～11時、シアターにて。学校団体は6年生から高校3年生までの生徒を、マギー大佐による“彼自身の言葉で”、若者に向けたプレゼンテーションに参加出来る。マギー大佐は、第二次世界大戦、韓国、ベトナム戦争で戦い、これら3つの戦いにおいて、米空軍の歴史の中で、最も高い戦績を持つパイロットである。マギー大佐は332戦闘部隊のタスキギ・エアメンの一員として入隊し、人種的な偏見と戦いながら、第二次世界大戦中に活躍した有名なパイオニアである。米国陸軍航空隊と米空軍の彼の経歴は、30年の中で3戦に及び、409回空中戦を行なった。兵役中においては、レジオン・オブ・メリット章クラスター、殊勲飛行十字章を3回、ブロンズスターメダル エアメダル（25回）を受賞したほどのヒーローである。  
このイベントへの入館は無料。事前による要予約で、学校団体は博物館までのバスを提供する。席に限りあり。ご予約は電話、808-445-9137 または、[Education@PacificAviationMuseum.org](mailto:Education@PacificAviationMuseum.org) まで。



2月4日（土）11時～正午、シアターにて。メインスピーカーで、マギー大佐による“格納庫トーク”を行う。こちらのイベントは一般公開する。

また、第二次世界大戦タスキギ・エアメンであった、フィリップ・バハマも“格納庫トーク”を行う。バハマ大佐はタスキギ・エアメンの337混成部隊のクルーチーフとして活躍した。この太平洋航空博物館パールハーバーにて今でもボランティア活動を行っており、格納庫37（本館）ロビーのグリーターとして、訪れた観光客の方々に歴史を語り継いでいる。参加費は博物館の入場料に含まれる。博物館メンバーは無料。ID 所有のネイビーリーグ会員も無料。ディスカウントチケットはオンライン [www.PacificAviationMuseum.org](http://www.PacificAviationMuseum.org) まで。



1940年まで、アフリカ系アメリカ人が米国軍において航空機に乗る事は禁止されていた。厳しい人種差別から、1941年アフリカ系アメリカ人は自国を守るため タスギーギ、アラバマに拠点を置くアフリカ系アメリカ人全員で飛行隊を結成した。のちに、分離と偏見に打ち勝ち、第二次世界大戦中で最も尊敬される戦闘団体の一つになった彼らはタスギーギ・エアメンと呼ばれるようになった。すべてのアメリカ人の自由と英雄主義を守るための彼らの献身は、米軍統合の道を開いた。タスギーギ・エアメンは1,500以上ものミッションをこなした。

両イベントは黒人歴史月間（2月）に合わせて開催される。

太平洋航空博物館パールハーバーは1941年12月7日、真珠湾攻撃時に爆弾が落とされた、歴史的なフォードアイランドに位置している。訪れた方は、あの日の出来事を同館のアイコンである、高さ158フィートの赤と白のフォードアイランド管制塔、格納庫37（本館）と79（第2展示場）、そして格納庫79のガラス窓には当時の弾丸がまだ残って居る。格納庫37には第二次世界大戦当時使われていた航空機などが展示され、また格納庫79では修復作業を待つ有名かつユニークな航空機が多数ある。本館には、1940年代の雰囲気にも包まれたユニークなミュージアム・ストアとラニアケア・カフェがあり、ショッピングや食事にも楽しめる。詳細と申込みは、(808) 441-1000 またはウェブサイト [www.PacificAviationMuseum.org/jp](http://www.PacificAviationMuseum.org/jp) まで。入場券とフライトシミュレーターの購入は、オンラインで可能。日本語によるFacebookは [www.prod.facebook.com/PacificAviationMuseum PearlHarborJapan](http://www.prod.facebook.com/PacificAviationMuseum PearlHarborJapan) からアクセス可。

太平洋航空博物館パールハーバー（Hangars 37 & 79, 319 Lexington Boulevard, Ford Island, Pearl Harbor, Oahu, Hawaii 96818）は、アメリカの内国歳入法（IRC）の501条(c)号の第3項に規定されている非営利団体。その使命は、フォードアイランドにおいて、国際的な航空博物館として認知されるための発展と保存。そして、自由を守るために太平洋地域で戦った人達を全ての人達に伝え、太平洋航空の歴史を保存して行く事にある。

## <太平洋航空博物館パールハーバー>

- ・開館時間：午前8時～午後5時
- ・一般入館料：大人\$25、子供（4～12歳）\$12  
格納庫37（本館）と格納庫79（第2展示場）の2つの格納庫への見学を含む

###